

農業委員会委員の推薦及び応募状況(令和8年3月2日現在)

| 番号 | 申込形態 | 被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者 |    |    |     |  |  |                       |            |  |          | 推薦をする者(団体)     |           |  |          |                                     | 農地利用最適化推進委員への推薦応募の有無   |       |
|----|------|--------------------|----|----|-----|--|--|-----------------------|------------|--|----------|----------------|-----------|--|----------|-------------------------------------|--|-------|
|    |      | 氏名                 | 性別 | 年齢 | 職業  | 経歴   |  | 農業経営の状況               |            | 応募理由   | 認定農業者の有無 | 名称             | 代表者又は管理者名 | 活動の主たる目的   | 構成員の数(人) | 構成員の資格・要件                           |  | 推薦の理由 |
|    |      |                    |    |    |     | 年月   | 職名・役職等   | 耕作面積(m <sup>2</sup> ) | 主な作物       |  |          |                |           |  |          |                                     |  |       |
| 1  | 団体推薦 | 安井健治               | 男  | 63 | 農業  | 昭和58年4月～現在   | 就農   | 8,200                 | 水稻<br>施設野菜 | 今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。  | 有        | 赤羽根校区コミュニティ協議会 | 会長 太田俊成   | 校区内の住民及び活動者の、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像「潮騒と若者でにぎわう赤羽根校区」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図る。  | 2,200    | 校区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体              | 校区(地域)の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。   | 無     |
| 2  | 団体推薦 | 中神昭夫               | 男  | 67 | 自営業 | 昭和56年4月～平成22年3月  | 愛知県公立小中学校 教諭   | 120                   | 露地野菜       | 地域から推薦を受け、田原市農業の推進に協力したい。  | 無        | 衣笠校区コミュニティ協議会  | 会長 河合康彦   | 衣笠校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像「豊かな緑、住みよい環境、みんなで人づくり」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。                              | 6,095    | 衣笠校区内の自治会・町内会及び校区内に拠点を置く各種団体等で構成する。 | 教員としての経験も長く、幅広い知識を持ち、温厚な性格と強い責任感で地域の先導役として現在も活躍している。<br>今後の地域農業の発展にも高い意欲を持っていることから、農業委員会業務等に大きく貢献できる。<br>地区の土地利用のあり方を踏まえた優良農地の保全と農業生産を促進するために、行政と地域のパイプ役として地域農業の発展を目指した農業委員に適任である。 | 無     |
| 3  | 団体推薦 | 渡會祥三               | 男  | 61 | 農業  | 昭和59年4月～現在<br>平成16年4月～平成17年3月<br>平成21年4月～平成22年3月<br>平成25年4月～平成26年3月<br>令和3年6月～令和5年5月 | 就農<br>渥美町消防団西部第2分団分団長<br>伊良湖岬中学校PTA会長<br>田原市消防団副団長<br>愛知県花き連鉢物部会会長 | 8,300                 | 花き         | 耕作放棄地の解消等を関係機関等と連携を図り、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。  | 有        | 堀切地区コミュニティ協議会  | 会長 高瀬善孝   | 堀切地区(堀切・小塩津地域:以下堀切地区と呼ぶ)内に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、地区の将来像「自治意識・連帯感の向上で安全・快適 住みよい堀切地区」の実現を目指すため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。 | 1,552    | 地区内の自治会及び地区内に拠点を置く各種団体等で構成する。       | 地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。   | 無     |
| 4  | 団体推薦 | 福井正博               | 男  | 62 | 農業  | 昭和57年4月～現在<br>平成26年4月～平成27年3月<br>平成28年4月～平成29年3月                                     | 就農<br>高松区西脇組組長<br>高松区会計  | 8,266                 | 水稻<br>花き   | 地域からの推薦を受け田原市農業の推進に協力したい。<br>厳しい農業情勢の中、地域農業を守り発展させるための活動に尽力したい。  | 有        | 高松コミュニティ協議会    | 会長 大羽耕一   | 住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、人と人、人と自然、絆を育むまちづくりを目指したコミュニティ活動の推進を目的とする。  | 1,351    | 高松校区内の高松区及び各種団体等                    | 地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。   | 無     |
| 5  | 団体推薦 | 夏目勝洋               | 男  | 59 | 農業  | 昭和60年4月～現在<br>平成26年4月～平成28年3月<br>平成30年4月～平成31年3月                                     | 就農<br>JA愛知みなみ輪菊部会チームスター販売委員長<br>高松区副区長                             | 6,787                 | 露地野菜<br>花き | 農業経験と知識を活かし地域の農業に貢献したい。<br>推薦を受け、田原市農業の推進に協力したい。<br>担い手の確保、耕作放棄地の解消等を関係機関等と連携を図り、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。 | 有        | 高松コミュニティ協議会    | 会長 大羽耕一   | 住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、人と人、人と自然、絆を育むまちづくりを目指したコミュニティ活動の推進を目的とする。  | 1,351    | 高松校区内の高松区及び各種団体等                    | 地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。   | 無     |

| 番号 | 申込形態 | 被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者 |    |    |    |   |   |                       |                          | 推薦をする者(団体)  |          |                |           |   |          | 農地利用最適化推進委員への推薦応募の有無            |  |       |
|----|------|--------------------|----|----|----|---|---|-----------------------|--------------------------|---|----------|----------------|-----------|---|----------|---------------------------------|--|-------|
|    |      | 氏名                 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴  |   | 農業経営の状況               |                          | 応募理由  | 認定農業者の有無 | 名称             | 代表者又は管理者名 | 活動の主たる目的  | 構成員の数(人) |                                 | 構成員の資格・要件  | 推薦の理由 |
|    |      |                    |    |    |    | 年月  | 職名・役職等                                      | 耕作面積(m <sup>2</sup> ) | 主な作物                     |   |          |                |           |   |          |                                 |  |       |
| 6  | 団体推薦 | 山本 健               | 男  | 62 | 農業 | 昭和57年4月～現在  | 就農  | 7,000                 | 水稲<br>露地野菜<br>施設野菜<br>果樹 | 頑張ります。同意します。  | 有        | 伊良湖地区コミュニティ協議会 | 会長 藤原裕泰   | 伊良湖地区コミュニティ協議会の規約どおり  | 674      | 旧伊良湖小学校区の自治会及び各種団体で構成           | 地域の信頼も厚く適任である。地域の農業者や農家情報にも精通しており、農業委員会業務に大きく貢献できる。    | 無     |
| 7  | 団体推薦 | 山本貢司               | 男  | 71 | 農業 | 平成20年4月～平成22年3月<br>平成29年4月～平成30年3月<br>令和2年7月～現在                       | 保美工区長<br>保美自治会長<br>田原市農業委員会 会長              | 8,410                 | 水稲<br>花き<br>果樹           | 今までの農業経験と、農業委員会会長の経験を活かし、地域の農業の発展に寄与したい。  | 有        | 福江校区コミュニティ協議会  | 会長 宮川裕之   | 福江校区内に居住する人々が手をつなぎ住民相互の信頼と連帯意識を高め「人が元気、まちが元気、パワフル福江校区」を目指すためコミュニティ活動を推進することを目的とする。                                      | 3,546    | 福江校区在住                          | 農業委員としての経歴もあり、地域の信頼も厚く、適任であると思います。                     | 無     |
| 8  | 団体推薦 | 牧野好文               | 男  | 60 | 農業 | 昭和59年3月～平成11年3月<br>平成11年9月～平成12年3月<br>平成12年4月～平成15年12月<br>平成15年12月～現在 | 田原町農協<br>自営 運送業<br>二村化学(株)<br>就農            | 33,000                | 水稲<br>露地野菜               | 農地の適正化を推進していきたいと思えます。   | 有        | 童浦校区コミュニティ協議会  | 会長 岡本長佳   | 童浦校区に居住する住民の連帯意識を育て、校区の将来像「青い海と豊かな緑の中で、みんなの心が通い合う住み良い校区童浦」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図る。                                       | 6,834    | 童浦校区内の12地区自治会、各種団体、行政委員、行政機関による | 地域の農業者から人望があり、業務に貢献できる。                                | 無     |
| 9  | 団体推薦 | 渡邊雅己               | 男  | 67 | 農業 | 平成元年10月～現在<br>平成20年4月～平成21年3月<br>平成28年4月～平成29年3月                      | 就農<br>六連小学校PTA会長<br>浜田区長                    | 29,000                | 露地野菜<br>施設野菜             | 今までの農業経験と知識を活かし、農地利用の最適化の推進を図る事に協力したい。  | 無        | 六連コミュニティ協議会    | 会長 大河幹和   | 六連校区内の住民と活動者が相互信頼と連帯意識を高め、次世代に引き継ぐ人と豊かな自然がおりなす故郷「むつれ」の実現を目指しコミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。                                     | 1,452    | 六連校区内の自治会及び各種団体で構成する            | 六連校区に住み長年に渡り農業を営んでおり、後継者もおられ校区内の地理にも詳しく住民からの信頼も厚い人柄です。 | 無     |
| 10 | 団体推薦 | 林 伸安               | 男  | 59 | 農業 | 昭和62年4月～平成29年6月<br>平成26年6月～平成29年6月<br>令和2年6月～令和2年6月～現在                | 就農<br>JA愛知みなみ非常勤監事<br>JA愛知みなみ経済担当常務理事<br>就農 | 4,521                 | 花き                       | 昨今、担い手不足による急速な農業の廃業(特に施設園芸)により、耕作放棄地の増加が顕著になってきている中、関係機関と連携し、地域農業の維持・発展に寄与していきたい。 | 有        | 若戸校区コミュニティ協議会  | 会長 杉原光正   | 住民との相互信頼、連帯意識を高め、「つなごう未来へ緑と海のまち若戸」の実現を目指す。  | 1,552    | 協議会規則により、総会にて承認を受けた者            | 地元の農業者や、農家情報に精通しており、地区の役員等も経験しており、地域の農業発展に貢献できる。       | 無     |
| 11 | 団体推薦 | 中田哲也               | 男  | 58 | 農業 | 昭和61年4月～現在<br>令和5年7月～令和8年7月   | 就農<br>農地利用最適化推進委員                           | 38,000                | 露地野菜<br>施設野菜             | 田原市農業の推進に協力したい。   | 有        | 大草コミュニティ協議会    | 会長 富田正近   | 大草校区の住民及び活動者が連携し、相互の信頼と連帯意識の高揚を図り、郷土愛精神を育むとともに、参加と協働意識を高め、大草校区の将来像”豊かな自然と人の和で「安心安全」大草校区”の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。 | 1,174    | 大草区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体で構成する    | 地域の農業者や農家の情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。                  | 無     |

| 番号 | 申込形態 | 被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者 |    |    |    |  |  |                       |            |   |          | 推薦をする者(団体)    |           |   |          |                               | 農地利用最適化推進委員への推薦応募の有無   |       |
|----|------|--------------------|----|----|----|--|--|-----------------------|------------|---|----------|---------------|-----------|---|----------|-------------------------------|--|-------|
|    |      | 氏名                 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴   |  | 農業経営の状況               |            | 応募理由  | 認定農業者の有無 | 名称            | 代表者又は管理者名 | 活動の主たる目的  | 構成員の数(人) | 構成員の資格・要件                     |  | 推薦の理由 |
|    |      |                    |    |    |    | 年月   | 職名・役職等   | 耕作面積(m <sup>2</sup> ) | 主な作物       |   |          |               |           |   |          |                               |  |       |
| 12 | 団体推薦 | 佐久間俊行              | 男  | 62 | 農業 | 昭和59年4月～現在<br>平成2年4月～平成3年3月<br>令和5年7月～令和8年7月   | 就農<br>谷熊自治会 会計<br>農地利用最適化推進委員                        | 40,000                | 露地野菜       | 田原市農業の発展、耕作放棄地の解消に貢献したい。  | 有        | 田原東部コミュニティ協議会 | 会長 富田昌義   | 田原東部校区内の住民及び活動者が連携し、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の「誰もが暮らしやすい地域」という目標に向かい参加意識を高め協働する。 | 3,907    | 公職委員及び各種団体代表者のうち校区自治会が選任する者   | 佐久間俊行氏は自ら農業を営み、地域の農業者や農業情報に精通しており、農業委員会業務に大きく貢献できる。  | 無     |
| 13 | 団体推薦 | 田中和義               | 男  | 66 | 農業 | 昭和53年4月～平成28年3月<br>平成28年4月～現在<br>平成28年4月～令和3年3月<br>平成28年10月～令和3年10月<br>令和5年7月～令和8年7月 | 愛知みなみ農協 就農<br>山田自治会 会計、自治会長<br>豊川用水総代<br>農地利用最適化推進委員 | 11,200                | 水稲<br>露地野菜 | 今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。地域から推薦を受け、田原市農業の推進に協力したい。担い手確保、耕作放棄地の解消等を関係機関等と連携を取り、農地利用の最適化の推進を図っていききたい。 | 無        | 清田校区コミュニティ協議会 | 会長 鈴木淳一   | 地域的な共同活動を行うことにより、良好な地域社会の維持及び形成に資することを目的とする。                            | 2,014    | 清田校区在住                        | 地域の農業者や農家情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。   | 無     |
| 14 | 団体推薦 | 山田直敏               | 男  | 60 | 農業 | 昭和59年4月～現在<br>平成31年4月～令和2年3月<br>令和4年4月～令和5年3月<br>令和2年7月～令和5年7月                       | 就農<br>西馬草自治会長<br>西馬草区議員<br>農地利用最適化推進委員               | 7,300                 | 水稲<br>花き   | 耕作放棄地の解消を目指し、農地利用の最適化を図っていききたい。   | 有        | 野田校区コミュニティ協議会 | 会長 小谷智彦   | 校区民が自ら考え、行動して、問題の解決を図り、笑顔でともに支えあい助けあう、温かなまちをつくる。                        | 2,667    | 野田校区内に居住している者                 | 数年前に農地利用最適化推進委員を歴任し、地域の農業者や農家情報にも精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い   | 無     |
| 15 | 団体推薦 | 服部五十雄              | 男  | 66 | 農業 | 昭和53年4月～現在<br>令和5年4月～令和6年3月<br>令和7年10月～令和8年7月  | 就農<br>西山自治会長<br>農地利用最適化推進委員                          | 20,000                | 露地野菜       | 地域の農地を守るために誠心誠意努めます。現場の声を大切にしながら、公平な立場で一歩ずつ着実に職務を果たしていく所存です。  | 有        | 亀山コミュニティ協議会   | 会長 恒川満男   | 地区コミュニティ全般  | 991      | 亀山小学校区内に在住するもの                | 候補者は、農業に対して誰よりも実直に向き合う、地域でも評判のまじめな方です。何事にも裏表なく誠実に取り組む姿勢は、周囲からの信頼も非常に厚いです。地域の農地を守るという難しい課題にも、現場の声を大切にしながら粘り強く取り組んでくれるはず。その温厚で誠実な人柄こそが、今の地域のまとめ役として最適だと考え、自信を持って推薦します。 | 無     |
| 16 | 団体推薦 | 尾藤光則               | 男  | 54 | 農業 | 平成12年4月～現在<br>平成27年4月～平成28年3月  | 就農<br>漆田一区総代   | 30,000                | 露地野菜       | 地域から推薦を受け、地域の農業の発展に貢献したい。   | 有        | 神戸コミュニティ協議会   | 会長 仲谷政弘   | 校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像の実現を旨とし、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。 | 5,957    | 校区内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体等で構成する。 | 現在まで、長期に渡り、農業に従事し、豊富な経験と知識を有している。また、温厚で責任感の強い性格は、地区でも人望が厚く自治会長等様々な役職を歴任している。委員会にあっても、自分の校区のみならず、全学的な視点で建設的な発言が大いに期待できる。農業の発展のために尽力したいとの意欲も高いので農業委員として推薦します。          | 無     |
| 17 | 団体推薦 | 河合和貞               | 男  | 60 | 農業 | 平成元年4月～現在<br>平成29年4月～平成30年3月<br>令和3年4月～令和4年3月<br>令和5年4月～令和6年3月                       | 就農<br>和地自治会代理者<br>豊川用水管理班長<br>和地自治会長                 | 4,200                 | 花き         | 地域から推薦を受け田原市農業の発展に貢献したい。  | 有        | 和地地区コミュニティ協議会 | 会長 小久保英夫  | 住民と活動者が相互理解と連帯意識を高め、世代を越えた人の和と地の利を活かす里づくりを目指した活動を推進する。                  | 1,041    | 地区住民であること                     | 地域の農家情報や農業行政に精通しており、地域農家からの信頼や人望も厚く、農業委員として適任である。  | 無     |

| 番号 | 申込形態 | 被推薦者(推薦を受けた者)又は応募者 |    |    |    |   |   |                       |                          | 推薦をする者(団体)  |          |                 |           |   |          | 農地利用最適化推進委員への推薦応募の有無           |  |       |
|----|------|--------------------|----|----|----|---|---|-----------------------|--------------------------|---|----------|-----------------|-----------|---|----------|--------------------------------|--|-------|
|    |      | 氏名                 | 性別 | 年齢 | 職業 | 経歴  |   | 農業経営の状況               |                          | 応募理由  | 認定農業者の有無 | 名称              | 代表者又は管理者名 | 活動の主たる目的  | 構成員の数(人) |                                | 構成員の資格・要件  | 推薦の理由 |
|    |      |                    |    |    |    | 年月  | 職名・役職等  | 耕作面積(m <sup>2</sup> ) | 主な作物                     |   |          |                 |           |   |          |                                |  |       |
| 18 | 団体推薦 | 榎本和之               | 男  | 66 | 農業 | 昭和56年4月～現在  | 就農  | 3,630                 | 花き                       | 今までの農業経験と知識を活かし、地域の農業の発展に貢献したい。   | 有        | 田原南部コミュニティ協議会   | 会長 中泉正憲   | 校区内の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、校区の将来像「自然と調和し、発展する南部校区」の実現を目指し、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。    | 1,638    | 校区内に住所を有する個人及び法人・団体            | 農業行政に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚い。  | 無     |
| 19 | 団体推薦 | 川口広也               | 男  | 63 | 農業 | 昭和55年4月～昭和61年3月<br>昭和61年4月～現在<br>平成13年4月～平成14年3月<br>平成15年4月～平成16年3月 | 東豊会社<br>就農<br>自治会会計<br>小中山工区会計                | 21,480                | 水稲<br>露地野菜<br>施設野菜<br>花き | 地域発展の為、一生懸命頑張りたい。   | 有        | 中山校区コミュニティ協議会   | 会長 鈴木欽也   | 中山校区内に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、「心の和と輪がはぐくむぬくもり安心わが校区」をめざすため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。   | 3,785    | 中山校区内に居住する者                    | 地域の農業者や農業情報に精通しており、地域の担い手農家からの人望も厚いため適任である。  | 無     |
| 20 | 団体推薦 | 坂本秀亮               | 男  | 55 | 農業 | 平成6年4月～現在<br>平成18年4月～平成19年3月<br>令和5年7月～令和8年7月                       | 就農<br>松大生産組合長<br>農地利用最適化推進委員                  | 38,000                | 露地野菜                     | 農業経験を活かし、地域の農業の発展、耕作放棄地の解消に貢献したい。   | 有        | 中山校区コミュニティ協議会   | 会長 鈴木欽也   | 中山校区内に居住する人々が手と手をつなぎ、住民相互の信頼と連帯意識を高め、「心の和と輪がはぐくむぬくもり安心わが校区」をめざすため、コミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。   | 3,785    | 中山校区内に居住する者                    | 現在、農地利用最適化推進委員として職務に従事しており、農業行政に精通している。地域の担い手農家からの信頼も厚く適任である。                                    | 無     |
| 21 | 団体推薦 | 塩谷郁子               | 女  | 65 | 無  | 令和5年7月～令和8年7月   | 農業委員  | —                     | —                        | 今までの農業委員の経験を活かし、田原市の農業の発展に貢献したい。女性農業委員の登用に尽力したい。  | 無        | 田原中部校区コミュニティ協議会 | 会長 前川仁志   | 田原中部校区コミュニティ協議会は、住民と活動者が手と手をつなぎ、相互信頼と連帯意識を高め、歴史・文化・伝統を発信する校区の実現を目指したコミュニティ活動の推進を図ることを目的とする。 | 6,532    | 田原中部内の自治会及び校区内に拠点を置く各種団体等で構成する | 農業行政に精通しており、農業委員としての経験もあり、地域の信頼も厚く適任である。   | 無     |
| 22 | 団体推薦 | 太田一成               | 男  | 60 | 農業 | 令和6年4月～令和7年3月<br>平成15年4月～平成30年3月<br>令和7年4月～令和9年3月                   | 伊川津自治会長<br>青少年健全育成会<br>泉駐在所連絡協議会委員<br>生産組合 2回 | 6,600                 | 花き                       | 田原市の農業委員として、地域の農地を守り、担い手の育成と持続可能な農業の推進に全力で取り組んでまいります。生産者の声に真摯に耳を傾け、安心して営農できる環境づくりに貢献していきたいと考えております。 | 有        | 泉校区コミュニティ協議会    | 会長 花井 隆   | 泉校区の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、「安心安全で、より住みやすいまちづくり」を目指すため、コミュニティ活動の推進を図る。                | 3,133    | 泉校区内の自治会、各種団体及び公職者             | これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。 | 無     |
| 23 | 団体推薦 | 大久保修               | 男  | 62 | 農業 | 昭和59年4月～現在<br>平成16年4月～平成17年3月<br>平成17年4月～平成18年3月                    | 就農<br>馬伏自治会長<br>馬伏生産組合長                       | 12,000                | 水稲<br>露地野菜<br>花き         | 地域から推薦を受け、田原市農業の推進に協力したい。   | 有        | 泉校区コミュニティ協議会    | 会長 花井 隆   | 泉校区の住民及び活動者が手と手をつなぎ、相互の信頼と連帯意識を高め、「安心安全で、より住みやすいまちづくり」を目指すため、コミュニティ活動の推進を図る。                | 3,133    | 泉校区内の自治会、各種団体及び公職者             | これまでの職歴、農業経験等から地域の信任を得ている。また、地域農業や農家情報に精通しており、担い手への農地集積や耕作放棄地の未然防止・解消等、農業委員会業務に貢献できると考えるため推薦します。 | 無     |